

# 自然に触れて

対象児 4歳児さくら組

作成日 令和3年10月25日

作成者 山川真紀

ねらい○友達や保育者と一緒に自然に触れることを楽しむ。



○振り返り 今月は、自然物を見つけたり、自然物を使って、遊ぶことを楽しんだりしました。アート活動では、スタンプをしたり、色水を作り、ハンカチを染めたりして、形や色の変化を感じることができました。散歩で、神社に行ったときは、落ち葉のシャワーをして、楽しんだり、ヨウシュヤマゴボウの実やオシロイバナ、ドングリを見つけ、秋の自然を見つけることも喜んでいました。拾ってきたドングリと保育者が持ってきた、ドングリの大きさが違うことに気づき、種類を調べようとしていたり、ままごと遊びで使うだけではなく、箱に入れて、並べたり、箱を横に動かして音を楽しむ等、子どもたちの遊びが膨れあがっています。ちょっとしたもので、感じたり、楽しんだり、味わったり、作ってみたりすることができ、子どもたちの発見や気づきから、遊びの発展にも広がっています。実際に触れてみて、感じることは、子どもたちにとって、心にも残るようで、つぶやきや会話も多く聞かれます。そういう体験をこれからも大切にして、保育をしていきたいと思えます。(思考力の芽生え、自然との関わり・生命尊重・数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚・言葉による伝え合い・豊かな感性と表現)